
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第19週
(5月5日～5月11日)

* 2008年5月14日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年5月15日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年19週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		16週	17週	18週	19週	年累計	19週	年累計
一 類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二 類	急性灰白髄炎							1
	結核	78	81	70	31	1335	159	8250
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
三 類	コレラ	1				2		17
	細菌性赤痢	1			1	19	1	95
	腸管出血性大腸菌感染症	1	2	4	1	22	24	366
	腸チフス	1				4		17
	パラチフス			1		3		15
四 類	E型肝炎			1		4		18
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1		1		11	2	63
	エキノкокクス症							5
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱			1		1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					4	2	59
	デング熱					6	1	19
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							4
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア					6		11
野兔病							2	
ライム病							1	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2	2		1	24	6	260	
レプトスピラ症								
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		16週	17週	18週	19週	年累計	19週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	5	1	5	2	61	4	286
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1		2		11	3	74
	急性脳炎 **					5		77
	クリプトスポリジウム症	1				2		2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1		1		5		48
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2		12	2	49
	後天性免疫不全症候群	13	17	14	2	203	10	495
	ジアルジア症	2			1	10		30
	髄膜炎菌性髄膜炎							5
	先天性風しん症候群							
	梅毒	4	3	3	3	62	5	248
	破傷風					2	3	25
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1			1	5	1	25
風しん	2	3	2		22	2	160	
麻しん	32	43	45	32	845	237	7544	
指定	インフルエンザ (H5N1)							
2008/5/14集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 31件 肺結核27件、その他4件で、推定感染地は国内29件、韓国1件、不明1件。年齢は10歳代2件、20歳代7件、30歳代3件、40歳代2件、50歳代2件、60歳代3件、70歳代7件、80歳代4件、90歳代1件であった。うち、30歳代1件と70歳代1件の死亡例が報告されている。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 ソンネで、インドでの飲食物による経口感染が疑われている。

腸管出血性大腸菌感染症 1件 無症状病原体保有者で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2)。患者は20歳代で、食品を取り扱う業務に従事していた。

〈四類感染症〉

レジオネラ症 1件 肺炎型で、患者は60歳代男性。都周辺での感染が疑われているが、感染経路は不明。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 ともに腸管アメーバ症で、推定感染地はともに国内、感染経路はともに不明であった。

後天性免疫不全症候群 2件 ともに無症候キャリアで、推定感染地はともに国内、推定感染経路は同性間性的接触、異性間性的接触が各1件であった。

ジアルジア症 1件 推定感染地は東南アジア/オセアニアで、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

梅毒 3件 早期顕症梅毒Ⅰ期1件、早期顕症梅毒Ⅱ期2件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路はすべて性的接触(異性間2件、性別不明1件)であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 VanCで、血液から検出された。感染経路は不明であった。

麻しん 32件 麻しん(検査診断例)4件、麻しん(臨床診断例)25件、修飾麻しん(検査診断例)3件で、年齢は10歳未満12件(うち5歳未満6件)、10歳代13件、20歳代3件、30歳代4件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は無し12件、1回15件、不明5件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年19週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		16週	17週	18週	19週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	4	5	6	2	0.01	147	150
	咽頭結膜熱	28	46	59	57	0.39		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	335	365	312	250	1.70		
	感染性胃腸炎	1,189	1,101	793	744	5.06		
	水痘	198	231	203	250	1.70		
	手足口病	8	11	16	16	0.11		
	伝染性紅斑	26	36	17	15	0.10		
	突発性発しん	116	126	74	81	0.55		
	百日咳	6	12	7	6	0.04		
	ヘルパンギーナ	3	8	7	8	0.05		
	流行性耳下腺炎	45	46	62	48	0.33		
	不明発しん症(注1)	13	10	9	7	0.05		
	MCLS(川崎病)(注1)	3	3	0	3	0.02		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	141	135	93	19	0.07	286	290
眼科	急性出血性結膜炎	3	4	3	1	0.03	38	39
	流行性角結膜炎	16	17	20	20	0.53		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	4	1	0	1	0.04	24	24
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	5	8	6	2	0.08		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	1	2	0	0.00		
2008/5/14集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻疹、成人麻疹は2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、過去5年平均と比較して、第17週までは高いレベルで推移していたが、以降は同レベルまで低下している。
- ・百日咳の定点当たり報告数は微減したが、過去5年平均と比較して依然高いレベルにあり、今後の推移に注意が必要である。患者実数は6人で、うち2人が20歳以上であった。
- ・クラミジア肺炎の定点当たり報告数は、第18週に一時的に増加したが、第19週は報告がなかった。

(定点医療機関からのコメント)

今週は定点医療機関からのコメントはありませんでした。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年19週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	1			7	3			4		
～11か月	1		2	48	13			41	1	
1歳		10	3	101	32	9	1	32		2
2歳		2	14	68	53	1		3		1
3歳		16	22	65	56	1	2	1		1
4歳		8	21	74	39		2		1	
5歳		5	50	46	27	1	3			1
6歳		6	36	50	13	1	2			1
7歳		2	28	43	5	1			1	
8歳		1	23	33	4		2			
9歳		1	14	26			1		1	
10～14歳		2	20	65	2	1	2			
15～19歳			1	22	1					1
20～29歳		2	16	96	2	1			2	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	2	57	250	744	250	16	15	81	6	8
先週比	-4	-2	-62	-49	47		-2	7	-1	1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						1
～11か月		1				
1歳	1	1	3	2		
2歳	6	2				1
3歳	4	1		1		
4歳	6			1		1
5歳	6	1				
6歳	10			2		
7歳	6					
8歳	4			1		
9歳	1			1		
10～14歳	4			3		
15～19歳		1				
20～29歳				2		4
30～39歳				1		2
40～49歳				4	1	3
50～59歳						4
60～69歳				1		4
70～79歳						
80歳以上						
合計	48	7	3	19	1	20
先週比	-14	-2	3	-74	-2	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数 【年齢階級別】 2008年19週

	風しん	麻しん
0歳		2
1歳		3
2歳		
3歳		1
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		5
9歳		1
10～14歳		2
15～19歳		11
20～29歳		3
30～39歳		4
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		32

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年19週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				3	2	1				
中央区			2	5	4	2	1	5		
みなと		3	6	41	20	3		4		
新宿区		1	7	25	3		1	3		
文京			2	4	2			2		
台東		3	4	25	4					
墨田区			6	9	4			1		
江東区		3	4	42	4			6		
品川区			16	38	5	1		6		
目黒区			1	4	1					
大田区		9	25	52	12			4	4	
世田谷			10	31	7		2	1		
渋谷区		1	3	20	8	1		2		
中野区			3	39	16	2		2		
杉並		9	4	52	8			4		
池袋			1	12	5	1		1		
北区		1	1	15	4		1	3		
荒川区			9	13	12					
板橋区			11	9	6			2		
練馬区		1	3	6	12			3		
足立		2	4	23	8			2		1
葛飾区			6	19	5	1				1
江戸川		4	12	32	9	1		5		
八王子市		6	20	37	28	2	5	3	1	
西多摩	1	2	5	17	6			1		1
南多摩			20	27	6		2	1		3
町田		1	35	46	13		1	2	1	1
多摩立川			3	7	13	1		1		
多摩府中		1	5	32	14		1	5		1
多摩小平	1	10	22	59	9		1	12		
島しょ										
東京都合計	2	57	250	744	250	16	15	81	6	8

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2008年19週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	1					1
みなと		2				
新宿区			1			5
文京	1					
台東	2	1		1		
墨田区						
江東区		1				
品川区	1	1				
目黒区	1					
大田区		1		2		
世田谷	5					
渋谷区				1		
中野区	8		1			1
杉並	3					
池袋				1		
北区						
荒川区	7					1
板橋区	2			2		
練馬区	2			2		2
足立	6				1	1
葛飾区						
江戸川	1			6		2
八王子市	3		1	2		2
西多摩						1
南多摩	3					
町田	2	1		2		
多摩立川						
多摩府中						
多摩小平						4
島しょ						

東京都合計	48	7	3	19	1	20
-------	----	---	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		1
新宿区		
文京		
台東		1
墨田区		2
江東区		1
品川区		1
目黒区		
大田区		1
世田谷		1
渋谷区		
中野区		1
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		3
練馬区		2
足立		
葛飾区		2
江戸川		3
八王子市		
西多摩		4
南多摩		1
町田		2
多摩立川		1
多摩府中		3
多摩小平		2
島しょ		

東京都合計		32
-------	--	----

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】2008年19週

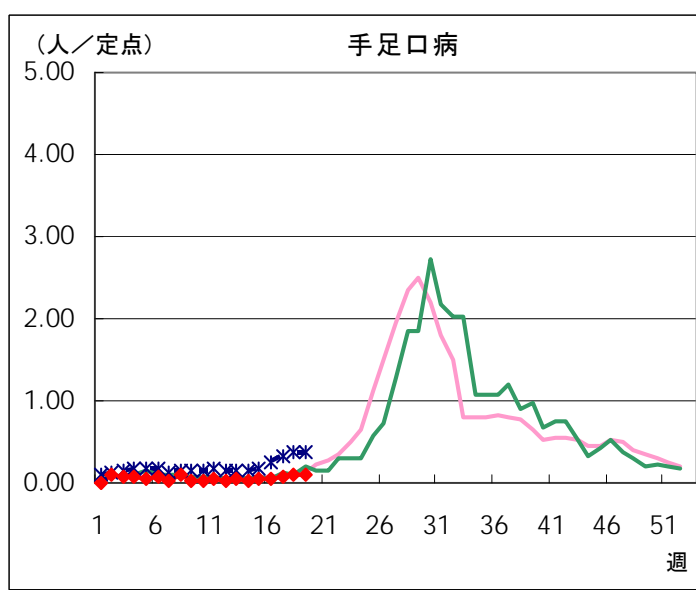
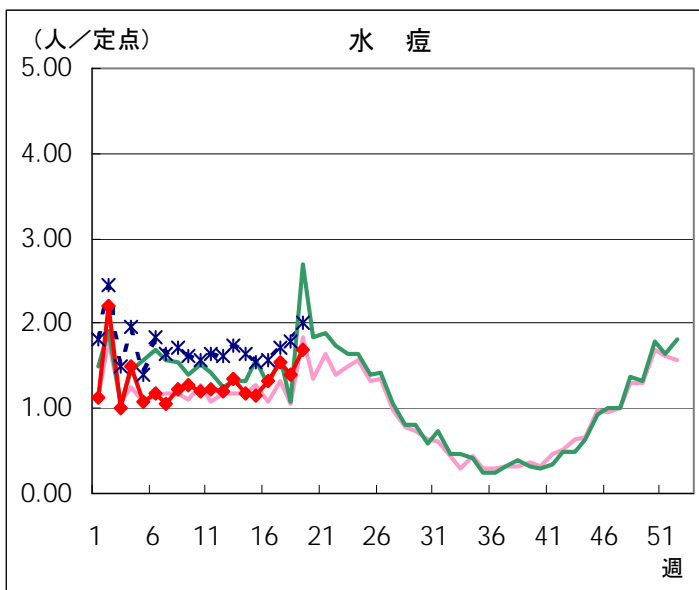
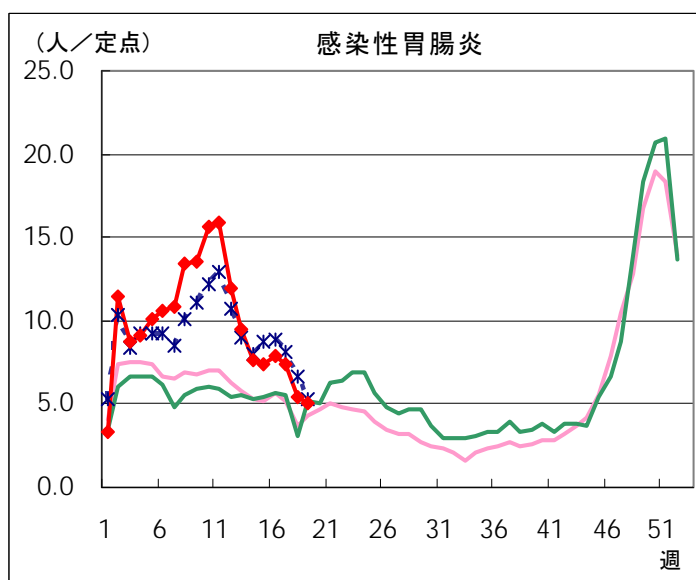
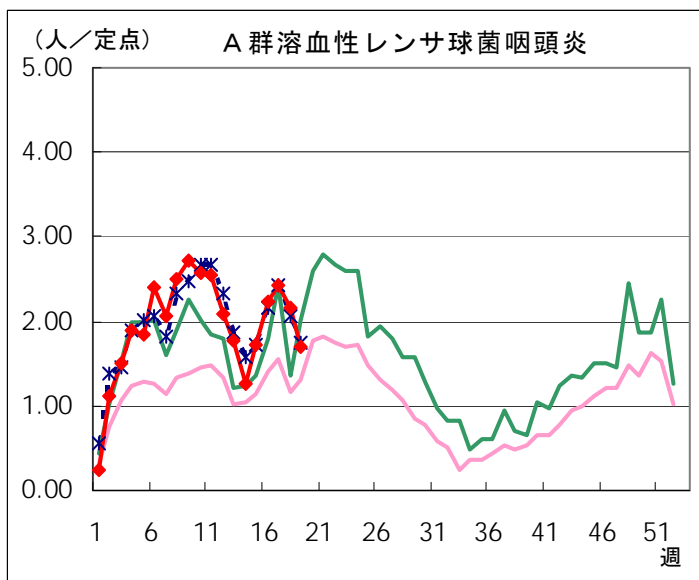
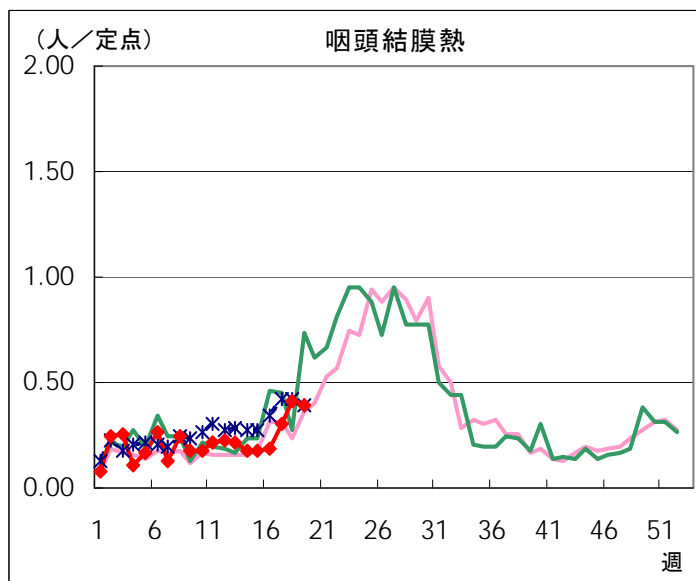
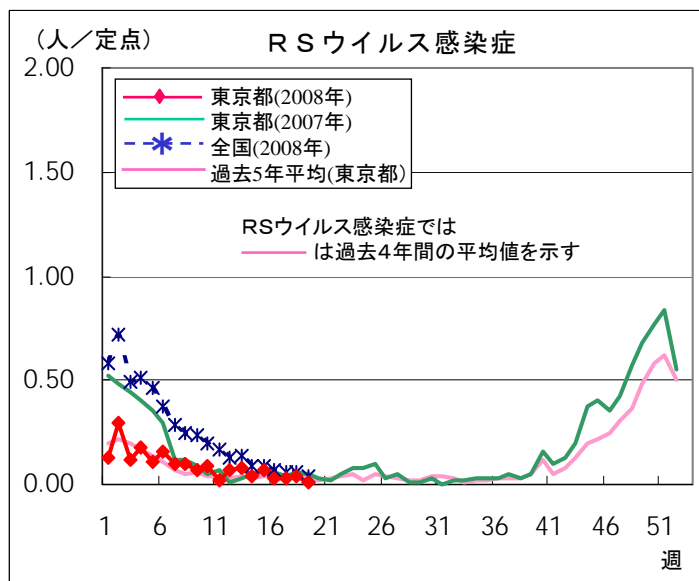
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田				1.00	0.67	0.33				
中央区			0.67	1.67	1.33	0.67	0.33	1.67		
みなと		0.50	1.00	6.83	3.33	0.50		0.67		
新宿区		0.17	1.17	4.17	0.50		0.17	0.50		
文京			0.67	1.33	0.67			0.67		
台東		1.00	1.33	8.33	1.33					
墨田区			2.00	3.00	1.33			0.33		
江東区		0.75	1.00	10.50	1.00			1.50		
品川区			2.67	6.33	0.83	0.17		1.00		
目黒区			0.33	1.33	0.33					
大田区		1.00	2.78	5.78	1.33			0.44	0.44	
世田谷			1.25	3.88	0.88		0.25	0.13		
渋谷区		0.25	0.75	5.00	2.00	0.25		0.50		
中野区			0.50	6.50	2.67	0.33		0.33		
杉並		1.50	0.67	8.67	1.33			0.67		
池袋			0.25	3.00	1.25	0.25		0.25		
北区		0.25	0.25	3.75	1.00		0.25	0.75		
荒川区			4.50	6.50	6.00					
板橋区			1.83	1.50	1.00			0.33		
練馬区		0.20	0.60	1.20	2.40			0.60		
足立		0.40	0.80	4.60	1.60			0.40		0.20
葛飾区			1.50	4.75	1.25	0.25				0.25
江戸川		0.80	2.40	6.40	1.80	0.20		1.00		
八王子市		1.50	5.00	9.25	7.00	0.50	1.25	0.75	0.25	
西多摩										
南多摩			5.00	6.75	1.50		0.50	0.25		0.75
町田		0.25	8.75	11.50	3.25		0.25	0.50	0.25	0.25
多摩立川			0.50	1.17	2.17	0.17		0.17		
多摩府中		0.10	0.50	3.20	1.40		0.10	0.50		0.10
多摩小平	0.20	2.00	4.40	11.80	1.80		0.20	2.40		
島しょ										
東京都	0.01	0.39	1.70	5.06	1.70	0.11	0.10	0.55	0.04	0.05

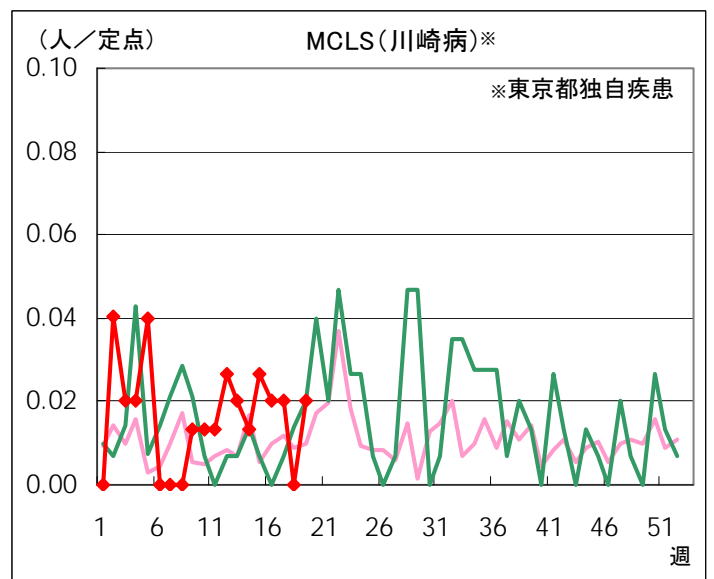
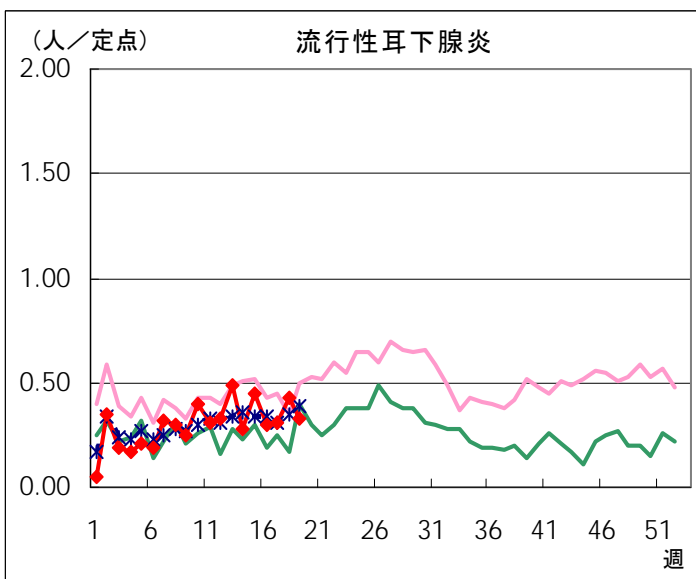
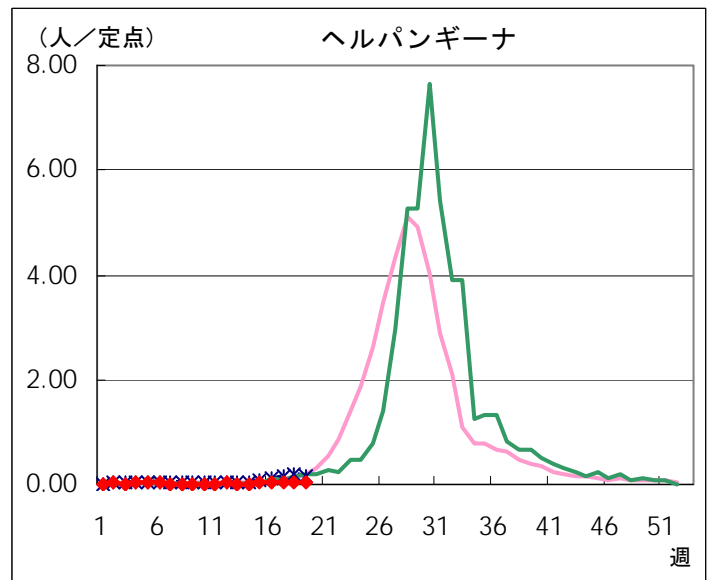
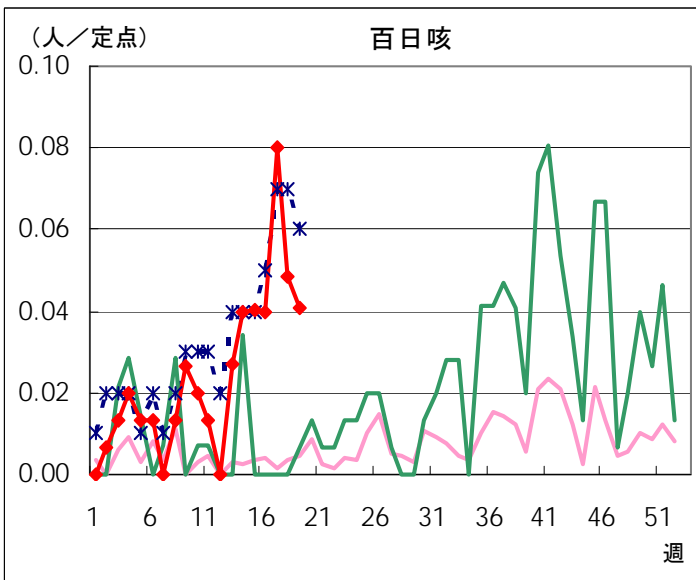
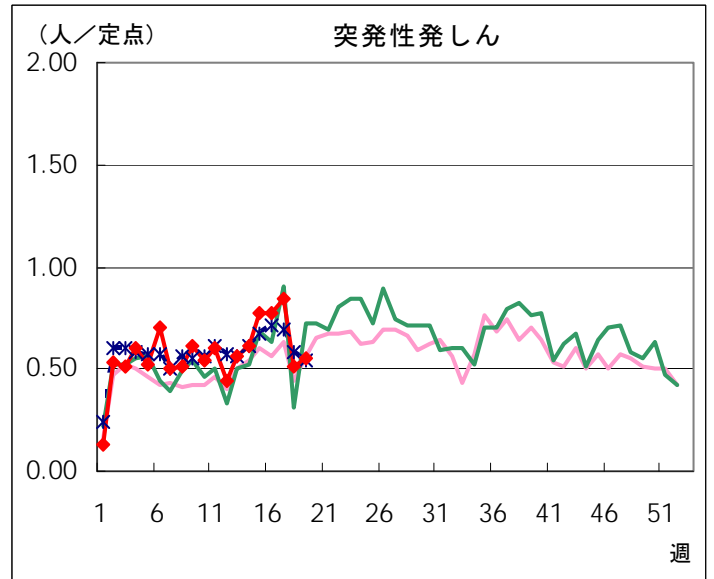
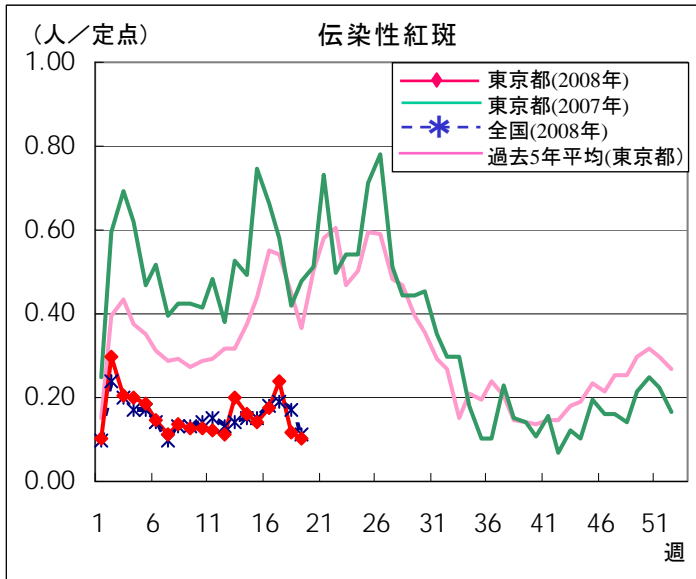
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	0.33					1.00
みなと		0.33				
新宿区			0.17			2.50
文京	0.33					
台東	0.67	0.33		0.20		
墨田区						
江東区		0.25				
品川区	0.17	0.17				
目黒区	0.33					
大田区		0.11		0.13		
世田谷	0.63					
渋谷区				0.17		
中野区	1.33		0.17			1.00
杉並	0.50					
池袋				0.14		
北区						
荒川区	3.50					1.00
板橋区	0.33			0.17		
練馬区	0.40			0.17		1.00
足立	1.20				0.50	0.50
葛飾区						
江戸川	0.20			0.50		1.00
八王子市	0.75		0.25	0.20		1.00
西多摩						
南多摩	0.75					
町田	0.50	0.25		0.22		
多摩立川						
多摩府中						
多摩小平						2.00
島しょ						

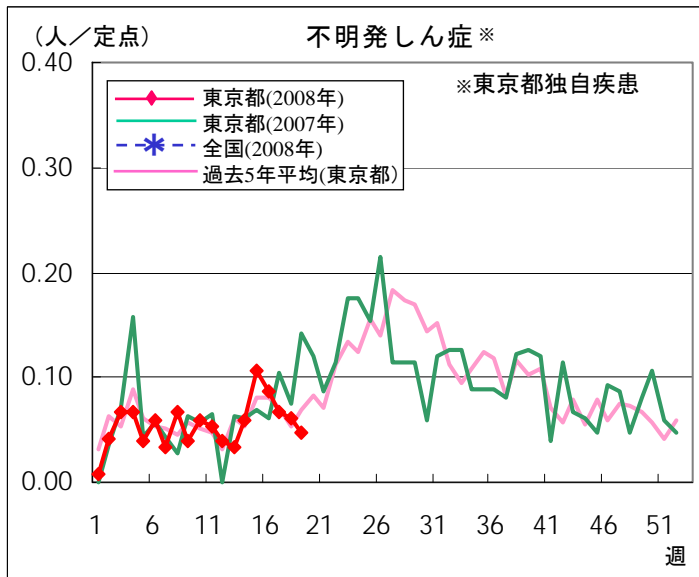
東京都	0.33	0.05	0.02	0.07	0.03	0.53
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年19週現在

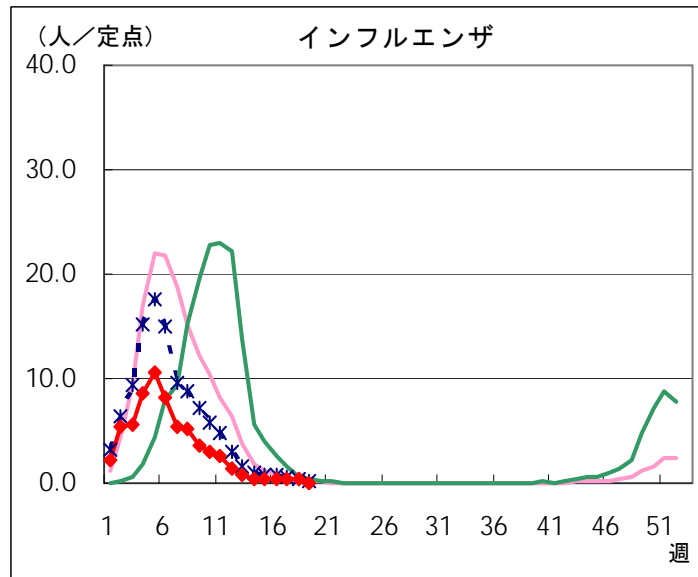
◆ 小児科定点



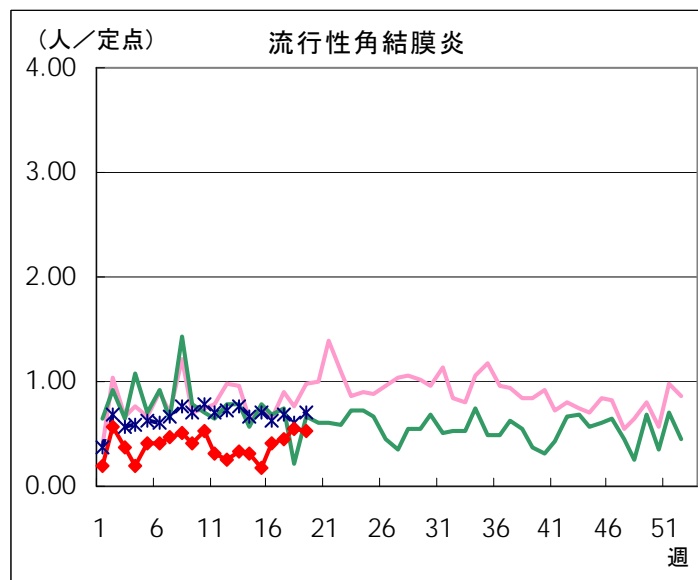
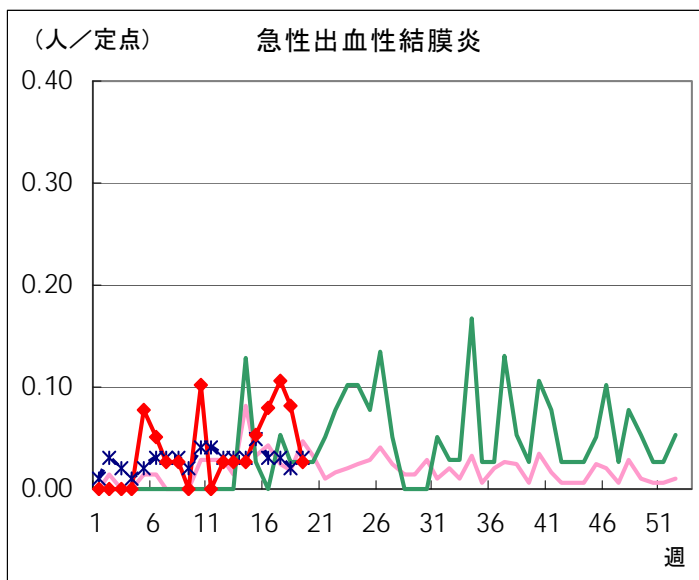




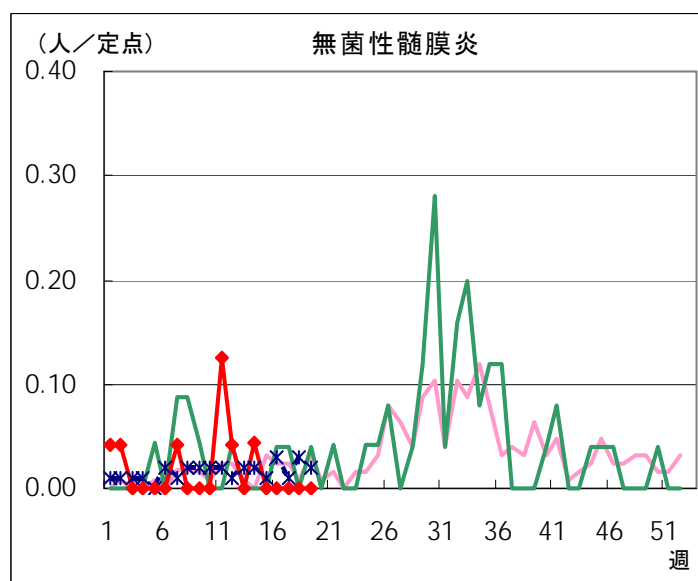
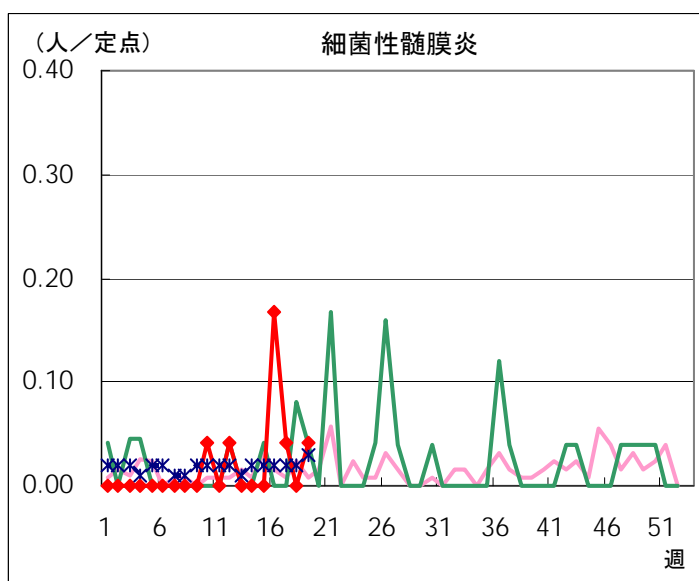
◆ インフルエンザ定点

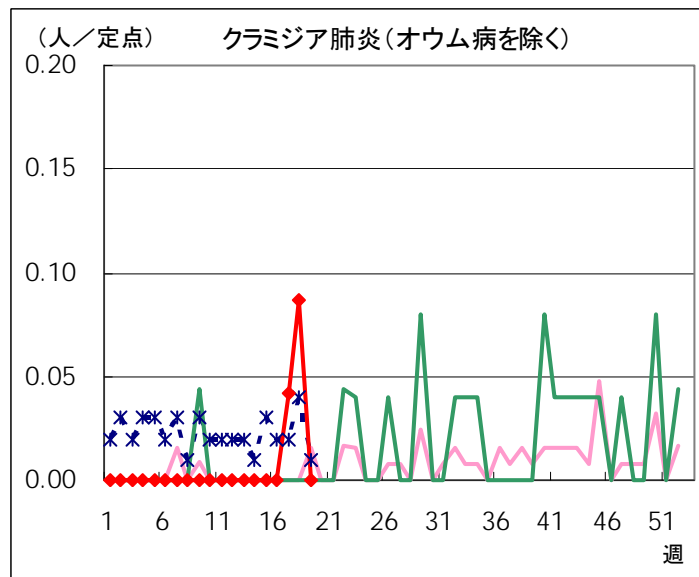
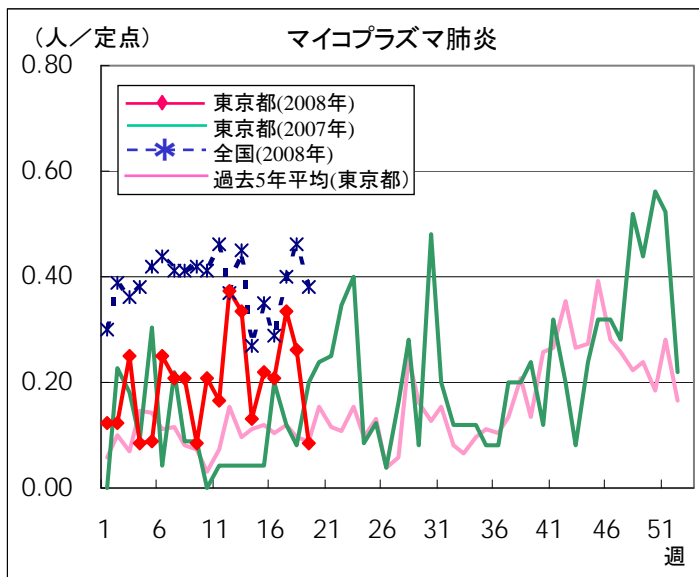


◆ 眼科定点

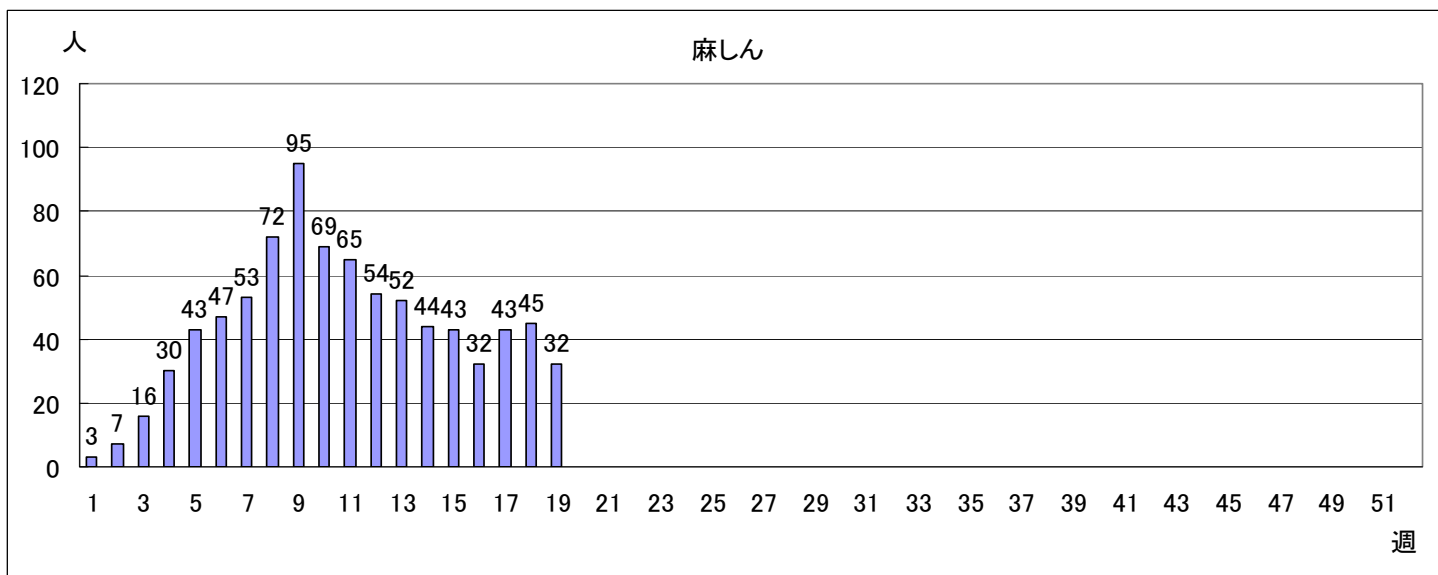


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年19週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/5	溶連菌感染症	7	菌株 (咽頭由来)	A群レンサ球菌T-4型	分離同定
4/9	溶連菌感染症	5	菌株 (咽頭由来)	A群レンサ球菌T-1型	
4/11	溶連菌感染症	5	菌株 (咽頭由来)	A群レンサ球菌T-25型	
4/12	溶連菌感染症	7	菌株 (咽頭由来)	A群レンサ球菌T-1型	
4/14	溶連菌感染症	5	菌株 (咽頭由来)	A群レンサ球菌T-25型	
4/15	溶連菌感染症	4	菌株 (咽頭由来)	A群レンサ球菌T-25型	
4/19	溶連菌感染症	5	菌株 (咽頭由来)	A群レンサ球菌T-12型	
4/19	溶連菌感染症	12	菌株 (咽頭由来)	A群レンサ球菌T-25型	
4/22	インフルエンザ	52	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	遺伝子
4/25	インフルエンザ	3	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
4/28	インフルエンザ	14	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
5/1	インフルエンザ	44	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	

◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/24	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	80	菌株 (血液由来)	A群レンサ球菌T-12型	分離同定

*13週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		11	12	13	14	15	16	17	18
ウイルス	アデノウイルス	7	3	5	13	4	10	11	
	ライノウイルス	6	1	2	2	8	6	4	
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス		1						
	単純ヘルペスウイルス		1	1		1			
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	3		3	2	7	8		
	EBウイルス	2	1		2	1	3		
	サイトメガロウイルス	1			1	1			
	ムンプスウイルス	2		1	1		3	1	
	麻疹ウイルス			1	2			2	
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス			4					
	ノロウイルス	1			1	1	1	1	
	ロタウイルス	5	3	7		6	2		
インフルエンザウイルスAH1	6	3			1				
インフルエンザウイルスAH3	8	3		3	4	1		4	
インフルエンザウイルスB	1		1						
デングウイルス									
その他のウイルス	6	3	10	4	6	2	1		
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								9
	その他の細菌							1	
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年11週～18週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	71	35	63	72	19			7				16	8		4		94	
ウイルス	アデノウイルス	1	9	16	7	2		4				1	2		1		10	
	ライノウイルス		5	11	2							3					8	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス				1													
	単純ヘルペスウイルス																	3
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		2	2	1							4						14
	EBウイルス												2					7
	サイトメガロウイルス		1	1														1
	ムンプスウイルス													7				1
	麻疹しんウイルス		1										1			3		
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス			4														
	ノロウイルス				4													1
	ロタウイルス				23													
インフルエンザウイルスAH1	10																	
インフルエンザウイルスAH3	23																	
インフルエンザウイルスB	2																	
デングウイルス																		
その他のウイルス		6	24	2														
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		8														1	
その他の細菌			1															
その他の病原体																		